

釜石港湾口防波堤の本体となるハイブリッドケーソンの入港

～東日本大震災で甚大な被害を受けた

湾口防波堤災害復旧工事の本格開始に向けて～



積込状況



回航状況

当事務所では東日本大震災により被災した釜石港の災害復旧工事を鋭意進めているところです。特に甚大な被害を受けた釜石港湾口防波堤の本体となるハイブリッドケーソンについては、昨年3月より名古屋港内にて製作してまいりました。

このたび本格復旧開始に向けてハイブリッドケーソンが5月27日に伊勢湾を出航し、5月31日10:00に釜石湾に入航予定となっております。

については、6月1日に須賀地区岸壁に係留しますので、報道機関の皆様に対し、現地見学会を開催いたします。

ハイブリッドケーソン1号函入港の現地見学会の概要は下記のとおりです。

記

1. 日時：平成25年6月1日（土） 8:00～9:20（予定）
2. 場所：釜石港 須賀地区 岸壁（-11m）ケーソン係留場所
【集合場所】釜石港湾事務所（別添函参照）
3. 日程
8:00 集合時間
8:05 災害復旧工事の概要説明
8:20 ケーソン係留場所へ移動
8:35 係留場所到着(到着後、状況撮影)
9:05 係留場所出発
9:20 見学会終了（釜石港湾事務所到着後解散）

※取材を希望される方は、5月30日12:00までに下記問い合わせ先（企画調整課 小杉）まで別紙様式にてFAXでお申込み下さい。また、係留場所への移動の際は、入場が制限されるため、集合場所での乗合移動をお願い致します。

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

電話 0193(22)9118

FAX 0193(22)4651

副 所 長 及川 隆

企画調整課長 小杉 宜史

ハイブリッドケーソンとは・・・鋼殻とコンクリートを一体化した部材で構成するケーソンです。合成版が持つ長大化にできる等の利点を活かした施工性に優れたケーソンとなります。
 (ケーソン形状 長さ50m・幅20.3m(22.5m)・高さ19.5m・重さ約7,600t)



鋼殻製作



コンクリート打設

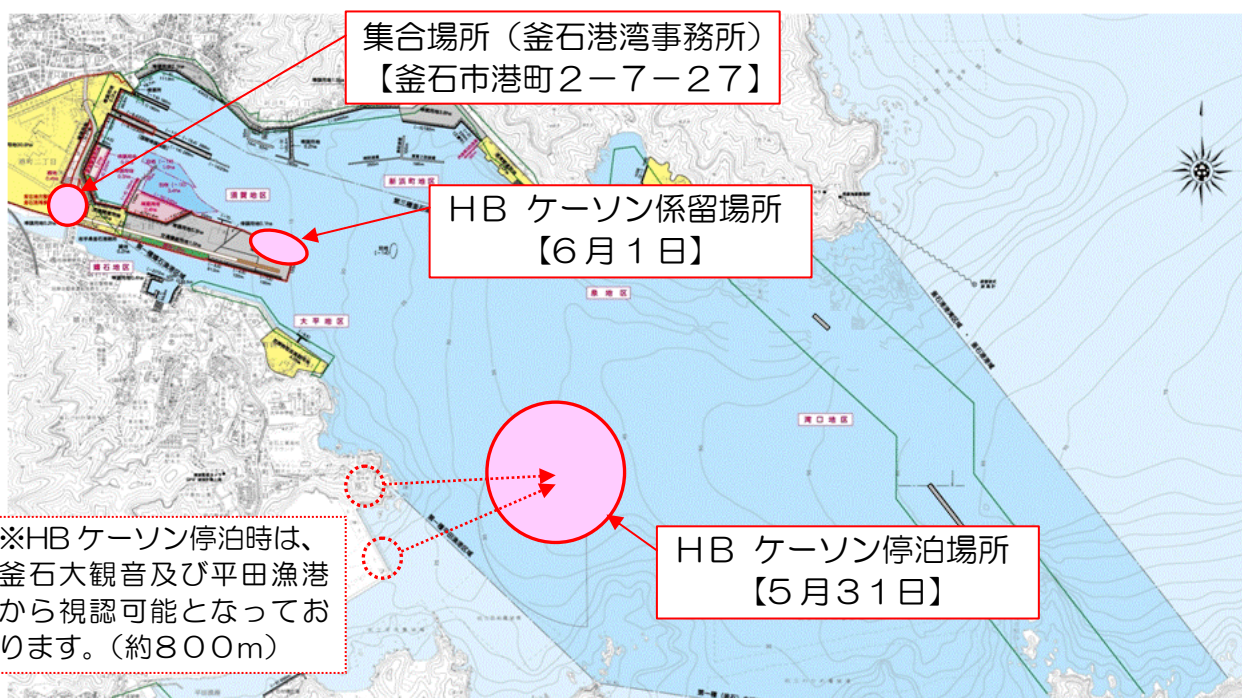


ハイブリッドケーソン完成

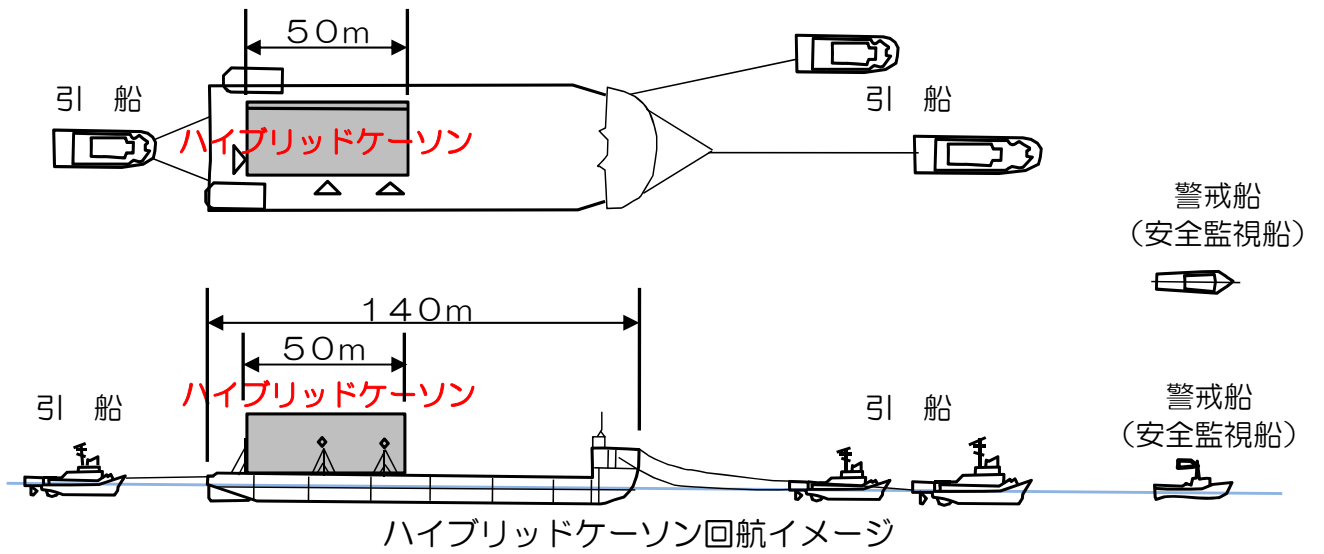


ハイブリッドケーソン完成(全景)

ハイブリッドケーソン製作イメージ



集合場所、見学場所



[申し込み様式]

FAX：0193-22-4651

東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課 小杉行き

件名：釜石港湾口防波堤HB ケーソン1号函 入港の現地見学会

日 時：平成25年6月1日（木）午前8時00分～午前9時20分（予定）

ただし、今後の海象状況等によっては延期の可能性があります。入港日の前日5月31日までに延期が決定した場合には、事前に申込みされた方にはご連絡致します。

当日はヘルメットを持参願います。また準備出来ない社については、こちらで手配しますので事前に連絡願います。

場 所：釜石港 須賀地区 ケーソン係留場所（陸上からの見学）

■5月30日（木）12時までに、ご連絡下さい。

所 属	氏 名	連絡先（電話番号）	E-mail or FAX 番号